

## 第86回 伊豆長岡温泉 源氏あやめ祭

観光課 ☎ 055-948-1480

伊豆の国市初夏の風物詩、源氏あやめ祭。古奈より宮中へ上がり、平安時代末期の武将・源頼政の妻であった「あやめ御前」を偲び行われるお祭りです。今年、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、神事関連(関係者で行う供養祭、供養の花火打ち上げ)のみの実施となります。

とき/7月3日(土)  
内容/・あやめ御前供養祭  
・花火打ち上げ(打ち上げ場所は非公表)  
その他/新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、内容が変更となる可能性があります。



## 身近な人を自死で亡くされたあなたへ すみれ相談・すみれの会のお知らせ

県精神保健福祉センター ☎ 054-286-9245

家族や友人など、大切な人を失うと、生活だけでなく、心や身体にさまざまな変化があらわれることがあります。一人で悩まないでください。

### 「すみれ相談」(個別相談)

とき/原則第1・第3水曜日 13時~16時  
ところ/県精神保健福祉センター (静岡市駿河区有明町2-20ほか)  
申込/電話でお申し込みください。  
その他/電話相談は随時行っています。(受付時間:平日8時30分~17時)

### 「東部わかちあいすみれの会」(自死遺族のつどい)

とき/原則毎月第3土曜日 13時30分~15時30分  
ところ/ぬまづ健康福祉プラザ サンウェルぬまづ (沼津市日の出町1-15)  
申込/予約不要(直接会場にお越しください。)  
その他/開催を中止する場合があります。精神保健福祉センターのHPで開催状況をご確認ください。

ヒントは広報紙の中に。全部読めばわかるかも。

お題: アナグラム 脳の活性化 ★★★★★

アナグラムは、ある言葉の文字の順番を入れかえて、別の言葉にしてあるクイズです。例えば「おれ、何歩?」という問題のもと言葉は「ナポレオン」という感じです。では、次の問題のもと言葉は、いったい何でしょう。



答え ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

毎月、正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼント!  
応募方法/①クイズの答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、②広報紙へのご意見・ご感想や身近な話題などを書き添え、6月8日(火)までに郵送(必着)またはメールでご応募ください。ご意見などは、広報などで紹介する場合があります。

申込先/市長公室(〒410-2292 長岡 340-1) info@city.izunokuni.shizuoka.jp

先月の答え/ 鎌倉時代

正解者は 30 / 31 人

図書カード当選者: 順不同・敬称略/

植松富子、土屋桃愛、持田麻里、大石均、松本泰子  
\*当選者へのプレゼントは、6月末までに発送予定です。

広報紙への感想や身近な話題などをお寄せいただきましたので紹介します。

## おたより

- 文化財通信がすく面白くなって楽しみです。(長岡・62歳・男性)
- おもてなし花壇の、きれいなお花を見ていつも元気をもらっています。(南條・74歳・女性)
- こみの分け方・出し方は、参考になります。(中・59歳・女性)
- 地域の歴史資源を再発見できる「鎌倉殿の13人」(田京・39歳・女性)
- GWは家の中の不要品を片付けました。まだ使えるようなものは不用品バンクに出したいです。(南江間・48歳・女性)
- に期待しています。(四日町・27歳・男性)
- ほかにも
- 市長が変わり、伊豆の国市がより良い町になることを願っています。(四日町・39歳・女性)

たくさんのお便り、ありがとうございました。引き続き、皆さんからのお便りお待ちしております。

### 市の人口(5月1日現在)

※( )内は先月比 単位:人

住民登録人口	47,787	(-7)
世帯	21,416	(+35)
男:23,129 (-4)	女:24,658 (-3)	

### 市内交通事故発生状況(3月)

※( )内は昨年比 単位:件・人

	件数	死者	負傷者
人身事故	19 (-16)	0 (0)	25 (-19)
うち高齢者	8 (-5)	0 (0)	2 (-9)

大仁警察署調べ(数値は確定値です。)

### 市内ごみの排出量(4月)

※( )内は昨年比 単位:t

燃やせるごみ	1,039	(+46)
資源ごみ	356	(-2)
埋め立てごみ	20	(-3)
合計	1,415	(+41)

市民1人あたり 987 g

### 編集後記

▼今月の広報編集集中に、我が家には、防災グッズの準備ができていないことに気づきました。台風などのいざというときのため、防災グッズをすぐ買いに行きます。同  
▼6月といえば、梅雨。何歳になっても、この季節は憂鬱な気分になってしまいます。梅雨空を吹き飛ばすような、明るい話題をたくさんお届けたいです。

### 表紙より

表紙の写真は、5月15日に「伊豆の国市-ZUCCO(イズッコ)制作実行委員会」が狩野川でラフティング体験を実施した際の1枚です。同団体は、小学校3~6年生の子どもたちが「伊豆の国市のいいところ」取材し、まちの魅力を発信する地域情報誌の作成を目標に活動を行っています。



▲ラフティングの様子